

事業所名 キッズハウス さいこん

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

7日

法人（事業所）理念		当法人の理念は「菜根譚（さいこんたん）」の考えを基にしています。「菜根は堅くて筋が多い。これをかみしめてこそ物の真の味わい分かる。失敗や逆境は順境のときにこそ芽生え始める。成功、勝利は逆境から始まるものだ。物事が思い通りにいかない時も決して自分から投げやりになってはならない。」そんな思いを持って活動して参ります。		
支援方針		子供達一人一人の思いを丁寧に汲み取りながら、その子自身の目標を明確にし、スモールステップで目標に向かっていけるような働きかけを行っていきます。子供達の個性や特性を十分に理解して、それぞれの良い所を伸ばしながら、意欲や自信を持って生活することが出来る力を身に付けていけるよう支援します。子どもとその家族に寄り添いながら、一人一人が自分らしく生きることに喜びを感じながら、より良い将来に繋げていけるよう努めます。医療や教育等関係機関との連携を密にして包括的な支援を行っていきます。		
営業時間		10時から17時まで（日曜のみ10時から16時まで）	送迎実施の有無	あり なし
本人支援	健康・生活	・その日ごとの健康状態の確認（検温・気分把握等） ・基本的な生活スキルの獲得 ・生活習慣や生活リズムの形成 （児童一人一人に合わせた目標を設定して、スモールステップで確実に出来ることを増やしていけるような支援を継続して行っています。）		
	運動・感覚	・姿勢や運動・基本的動作の向上を目指す ・感覚の特性への対応 ・保有する感覚の活用 （作業療法士による専門的療育を中心に、子供たちが楽しいと思える活動を通して、体幹・運動機能の向上や感覚を整理・統合する力を養っていきます。）		
	認知・行動	・認知の特性に対する理解と対応 ・環境の適切な認知と適切な行動の習得 ・見通しを持った活動の設定 （それぞれの児童の課題に対する支援方法を検討し対応していきます。見通しを持った支援を継続して行うことで気持ちの安定した環境で落ち着いて活動出来るようにします。）		
	言語 コミュニケーション	・言語の受容と表出 ・コミュニケーションスキルの向上 ・より良いコミュニケーション手段の獲得 ・その場の状況に応じたコミュニケーションの選択と活用 （丁寧な気持ちの聞き取りを行い、気持ちの表出が上手に出来るような働きかけを行います。相手の気持ちの受容をすることでお互いの気持ちを共有しながらより良いコミュニケーションにつなげていけるように支援を継続して行っています。）		
	人間関係 社会性	・情緒の安定 ・人間関係の構築と形成 ・遊びを通じた社会性スキル（ソーシャルスキル）の向上 ・自己の理解と行動の調整力 （自己理解を深めることで安定した生活を送ることが出来るように支援します。作業療法士による専門的支援やSSTプログラムなどを行いながら、遊びの中でより良い関係性作りや円滑にコミュニケーションを取りながら、より良い人間関係が形成できるような働きかけを行っていきます。）		
家族支援		定期的な面談の実施。ご家族の悩みや心配ごとの相談など、その時々のご家族の気持ちに寄り添った支援を大切にしています。	移行支援	・小・中・高の進学に向けた移行支援。 ・ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備。 ・他事業所など併用利用している場合の併用利用先との連携。
地域支援・地域連携		保育所・学校・相談支援員・他事業所等との情報連携や調整をして、支援方法や環境調整等を積極的に行っています。	職員の質の向上	施設内研修（虐待防止研修やOTによる伝達研修など）・外部研修（埼玉県発達障害支援者研修など）その他自治体の勉強会などに積極的に参加することで職員全体の質の向上に努めています。
主な行事等		季節に合わせたイベントの実施（節分・ひな祭り・水遊び・クリスマス等）。手作りおやつイベント（毎月）。体育館遊び。販売体験。陶芸教室。味噌作り体験など……。その他、長期休暇時には外部講師による「音楽療法」「英語療法」「フラダンス教室」を定期的に行っています。		